

## 「2023年度 学校関係者評価結果報告書」の公表について

2023(R5)年度における当校の学校関係者評価を行いましたので、その結果報告書を公表いたします。  
評価委員の皆様からいただいた改善事項等を真摯に受け止め、関係各位のご指導を賜りつつ、それぞれについて改善や工夫を図り、学校運営・教育活動の更なる向上をめざします。今後も、なお一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

評価項目	自己点検評価点 4:適切 3:ほぼ適切 2:やや不適切 1:不適切		適正度 4:適切 3:ほぼ適切 2:やや不適切 1:不適切		
	2023年度 自己点検評価			学校関係者評価結果 (自己点検評価の適正について)	
	評価平均	概要説明		適正度	ご意見
1 教育理念・目標	3.3	現状 毎年、高評価で安定している。	適正度	3.7	ご意見 ・周知は時間をかけてお願いします。
	改善策	これまでと同じに、年頭に1年間の方針や目標を掲げる。			
2 学校運営	3.1	現状 業界や地域社会に対するコンプライアンス体制の評価は低い、全体的には高評価である。	適正度	3.3	ご意見
	改善策	コンプライアンスについては、引き続き注意を促していく。			
3 教育活動	3.4	現状 全般的に整備されてきており、大きな課題は見当たらない。前後期制の切り替わり時期とカリキュラムの区切りが一致していない点が、問題となった	適正度	3.7	ご意見 ・就職後を見据えた学生への教育に引き続き注力していただきたい
	改善策	各学科とも、3年後をめぐりにカリキュラムの変更で対応していくように努める。			
4 学修成果	3.3	現状 就職支援は高評価。就職率は現在95%で継続活動中。退学率は0.9%で目標を達成したが、対応の難しい学生も受け入れているため、数字に表れない教員の苦労がある。	適正度	3.3	ご意見 ・入社後の離職対策につながる授業も検討していただきたい ・三年間は、卒業生にその後の調査をするのがききを送るのは良い案です。 ・世の中の環境にも影響されるので、就職率だけでは判断しづらい
	改善策	就職が決まらない学生と退学する学生は、入試時に少しの傾向は見て取れるが、現状では受け入れているのが実態。支援員の増強が効果的であるが費用面で課題となる。			
5 学生支援	3.0	現状 専門教育と就職支援に比べて、少数ではあるが発達障害や心の問題を抱える学生への、より一層の対応が必要かもしれない。	適正度	3.0	ご意見 ・カウンセラーは時代ですね。 ・カウンセラーを活用しやすい環境が必要
	改善策	有料型外部カウンセラーの対応は済ましてあるが利用実績は無いので、活用方法を検討していく			
6 教育環境	3.2	現状 自動車整備学科とスポーツバイク学科で、教育環境の整備を継続した。	適正度	3.3	ご意見
	改善策	各学科ともさらに新しい技術習得や環境の整備を継続する。			
7 学生の受入れ募集	3.1	現状 ・自動車整備学科の減少傾向は続き、スポーツバイク学科は、昨年より減った。	適正度	3.3	ご意見 ・海外にみんなで行くのは効果あり ・SNS等の活用良い
	改善策	・高校のバス見学を積極的に誘致し、高校生や教員に当校の魅力を知ってもらう機会を増やす。 ・AO入試は来年度から廃止。			

8 財務	3.1	現状	松本動物看護学校ができるための投資が膨らみ、財政難を心配しているようだ。	適正度	3.0
		改善策	各学科での設備投資を控えてもらった。	ご意見	
9 法令等の遵守	3.2	現状	ほぼ例年並みであった	適正度	3.3
		改善策	さらに遵守に努めていく	ご意見	
10 社会貢献 地域貢献	3.2	現状	スポーツサイクル学科は、実習授業で地域活動を組み入れているため貢献度が高い。	適正度	3.0
		改善策	ボランティア活動を促す取り組みが必要であるが、年々各教員が多忙になっている点がネックとなっている。	ご意見	・システム科は、インターネットの設定などがないかな。

学校関係者評価委員会実施日時:2024年3月14日(木) 15:00~16:10

学校関係者評価委員

相澤 斉樹 アースシステム株式会社  
赤羽 史彦 NTPトヨタ信州(株)  
中村 吉保 (株)コスモ  
中村 孝司 (社)長野県自動車整備士振興会  
東海林 正也 卒業生代表